

す。AdmissionRoomId と AdmissionRoomRootUid の両方ともが null か、あるいは両方とも非 null 値でなければならない。

string IEncounter.AdmissionRoomRootUid [get;]

患者の入院病室 ID (RootUID) を取得する。ID (RootUID) を持たない場合には null を返す。AdmissionRoomId と AdmissionRoomRootUid の両方ともが null か、あるいは両方とも非 null 値でなければならない。

string IEncounter.AdmissionRoomIdIssuingAuthorityName [get;]

患者の入院病室 ID の ID 発行機関名称を取得する。ID 発行機関名称を持たない場合には null を返す。

1.4.8. 病室名

■定義

入院診察の場合の、入院病室名称。ユヤマ向けメッセージで使用。現行では、病室コードしか使用していないため対応項目は無し。

■現行対応項目:

- なし。

■インターフェース

string IEncounter.AdmissionRoomName [get;]

患者の入院病室の名称を取得する。名称を持たない場合には null を返す。

1.4.9. 診察責任医師情報

1.4.9.1. 診察責任医師 ID

■定義

診察責任医師を一意に識別する ID。医師 ID と、病院情報システムのユーザ ID の 2 種類の ID を使用可能。

■現行対応項目:

- なし

■ インターフェース

string IEncounter.Attender.Id [get;] (HL7 必須属性)

診察責任医師 ID(Extension)を取得する。ID(Extension)を持たない場合には null を返す。

string IEncounter.Attender.RootUid [get;] (HL7 必須属性)

診察責任医師 ID(RootUID)を取得する。ID(RootUID)を持たない場合には null を返す。

string IEncounter.Attender.IdIssuingAuthorityName [get;]

診察責任医師 ID の ID 発行機関名称を取得する。ID 発行機関名称を持たない場合には null を返す。

string IEncounter.Attender.UserId [get;] (HL7 必須属性)

診察責任医師の病院情報システムユーザ ID(Extension)を取得する。ユーザ ID(Extension)を持たない場合には null を返す。

string IEncounter.Attender.UserRootUid [get;] (HL7 必須属性)

診察責任医師の病院情報システムユーザ ID(RootUID)を取得する。ユーザ ID(RootUID)を持たない場合には null を返す。

string IEncounter.Attender.UserIdIssuingAuthorityName [get;]

診察責任医師の病院情報システムユーザの ID 発行機関名称を取得する。ID 発行機関名称を持たない場合には null を返す。

1.4.9.2. 診察責任医師氏名

■ 定義

診察責任医師氏名。漢字氏名とカナ氏名を姓、名に分けて表現する。

■ 現行対応項目:

- なし

■ インターフェース

string IEncounter.Attender.WholeName [get;] (メッセージ作成時実装不要)

診察責任医師の姓名(漢字)を取得する。値がない場合は null を返す。

string IEncounter.Attender.WholeNameInKana [get;] (メッセージ作成時実

表不変)

診察責任医師の姓名(カナ)を取得する。値がない場合は null を返す。

```
string IEncounter.Attender.FamilyName [get;]
```

診察責任医師の姓(漢字)を取得する。値がない場合は null を返す。

```
string IEncounter.Attender.FamilyNameInKana [get;]
```

診察責任医師の姓(カナ)を取得する。値がない場合は null を返す。

```
string IEncounter.Attender.GivenName [get;]
```

診察責任医師の名(漢字)を取得する。値がない場合は null を返す。

```
string IEncounter.Attender.GivenNameInKana [get;]
```

診察責任医師の名(カナ)を取得する。値がない場合は null を返す。

1.4.9.3. 診察責任医師所属診療科 ID

■定義

診察責任医師の所属診療科を一意に識別する ID。

■現行対応項目:

- なし

■インターフェース

```
string IEncounter.Attender.DepartmentId [get;]
```

診察責任医師の所属診療科 ID(Extension)を取得する。診療科 ID(Extension)を持たない場合には null を返す。DepartmentId と DepartmentRootUid の両方ともが null か、あるいは両方とも非 null 値でなければならない。

```
string IEncounter.Attender.DepartmentRootUid [get;]
```

診察責任医師の所属診療科 ID(RootUID)を取得する。診療科 ID(RootUID)を持たない場合には null を返す。DepartmentId と DepartmentRootUid の両方ともが null か、あるいは両方とも非 null 値でなければならない。

```
string IEncounter.Attender.DepartmentIdIssuingAuthorityName [get;]
```

診察責任医師の所属診療科 ID の ID 発行機関名称を取得する。ID 発行機関名称を持たな

い場合には null を返す。

1.4.9.4. 診察責任医師所属診療科名称

■ 定義

診察責任医師の所属診療科名称。

■ 現行対応項目:

- なし

■ インターフェース

string IEncounter.Attender.DepartmentName [get;]

診察責任医師の所属診療科名称を取得する。値を持たない場合には null を返す。

1.5. オーダー情報

処方オーダー、および処方箋全体に関する情報を表現する。

1.5.1. オーダーID

■定義

処方オーダーを一意に識別するための ID。

■現行対応項目:

- オーダーNo (ORDERCTL_7、ORDERYAK_6、ORDERYOH_2、ORDERSIJ_2)

■インターフェース

string IPrescription.Id [get;] (HL7 必須属性)

処方オーダーID(Extension)を取得する。ID(Extension)を持たない場合には null を返す。

string IPrescription.RootUId [get;] (HL7 必須属性)

処方オーダーID(RootUID)を取得する。ID(RootUID)を持たない場合には null を返す。

string IPrescription.IdIssuingAuthorityName [get;]

処方オーダーIDのID発行機関名称を取得する。ID発行機関名称を持たない場合には null を返す。

1.5.2. 処方箋番号

■定義

処方箋を一意に識別するための ID。

■現行対応項目:

- 処方箋番号 (ORDERCTL_36)

■インターフェース

int IPrescription.Number [get;] (HL7 必須属性)

処方箋番号(Extension)を取得する。処方箋番号を持たない場合には -1 を返す。
System.Int32 のため、可能な値は -2147483648 ~ 2147483647 ($-2^{31} \sim 2^{31}-1$)。

string IPrescription.NumberRootUid [get;] (HL7 必須属性)

処方箋番号(RootUID)を取得する。処方箋番号を持たない場合には null を返す。

string IPrescription.NumberIssuingAuthorityName [get;]

処方箋番号の ID 発行機関名称を取得する。ID 発行機関名称を持たない場合には null を返す。

1.5.3. 医事システム用オーダーID

■定義

医事システム用に処方オーダーを一意に識別するための ID。

■現行対応項目:

- なし

■インターフェース

string IPrescription.OrderIdForReceipt [get;] (HL7 必須属性)

処方オーダーID(Extension)を取得する。ID(Extension)を持たない場合には null を返す。

string IPrescription.OrderRootUidForReceipt [get;] (HL7 必須属性)

処方オーダーID(RootUID)を取得する。ID(RootUID)を持たない場合には null を返す。

string IPrescription.OrderIdIssuingAuthorityNameForReceipt [get;]

処方オーダーIDの ID 発行機関名称を取得する。ID 発行機関名称を持たない場合には null を返す。

1.5.4. 薬待ち番号

■定義

院内処方箋の処方箋単位に振られ、薬の払い出しの順番を示す番号。院外処方箋(外来院外)の場合は使用されない。

■現行対応項目:

- 薬待ち番号 (ORDERCTL_29)

■インターフェース

int IPrescription.DrugSupplyNumber [get;]

薬待ち番号(Extension)を取得する。薬待ち番号を持たない場合には-1を返す。
System.Int32 のため、可能な値は -2147483648 ~ 2147483647 ($-2^{31} \sim 2^{31}-1$)。
DrugSupplyNumber と DrugSupplyNumberRootUId の両方ともが null (-1)か、あるいは両方とも非 null 値でなければならない。

string IPrescription.DrugSupplyNumberRootUId [get;]

薬待ち番号(RootUID)を取得する。薬待ち番号を持たない場合には null を返す。
DrugSupplyNumber と DrugSupplyNumberRootUId の両方ともが null (-1)か、あるいは両方とも非 null 値でなければならない。

string IPrescription.DrugSupplyNumberIssuingAuthorityName [get;]

薬待ち番号の ID 発行機関名称を取得する。ID 発行機関名称を持たない場合には null を返す。

1.5.5. 処方指示日

■定義

処方指示が出された年月日。現行システムでは修正オーダーの処方日も、最初のオーダーの処方日であったが、新システムでは、修正オーダーの処方日は、修正オーダーが出された日となる。

■現行対応項目:

- 処方日 (ORDERCTL_6、ORDERYAK_5、ORDERYOH_1、ORDERSIJ_1)

■インターフェース

DateTime IPrescription.PrescribeDate [get;]

処方日を取得する。処方日を持たない場合には new DateTime() を返す。

■HL7 マッピング(参考)

OrderSetHeader SubstanceAdministration の effectiveTime 属性(IVL<TS>)の Low 値。

XPath: OrderSetHeader/effectiveTime/low/value

1.5.6. 処方箋作成日時

■定義

処方オーダーが作成された日時。秒単位まで表現可能。現行システムの「修正日」は、修正オーダーの作成日時として表現される。

■現行対応項目:

- タイムスタンプ (ORDERCTL_30)
- 修正日 (ORDERCTL_9)

■インターフェース

`DateTime IPrescription.CreationDateTime [get;]`

処方箋作成日時を取得する。作成日時を持たない場合には `new DateTime()` を返す。

■HL7 マッピング(参考)

OrderSetHeader SubstanceAdministration の author2 Participation の time 属性 (IVL<TS>)の Low 値。

XPath: `OrderSetHeader/author2/time/low/value`

1.5.7. 処方区分

■定義

処方オーダーの種類を区別するコード。

ValueSet: `Kobe.Pharmacy.ValueSets.PrescriptionType` を使用する。CD 型。

■現行対応項目:

- 処方区分 (ORDERCTL_12)

■インターフェース

`object IPrescription.Code [get;]`

処方区分コードを object として取得する。

ValueSet: `Kobe.Pharmacy.ValueSets.PrescriptionType` で定義されたコード値で、実際の型は CD 型である。

コードの文字列表現を得たい場合には、

```
string PrescriptionType.Singleton.ToString(object);
```

を使用する。

コードの表示用文字列を得たい場合には、

```
string PrescriptionType.Singleton.DisplayNameOf(object);
```

を使用する。

特定のコードとの等価性を調べる場合には、

```
bool PrescriptionType.Singleton.<Get property for a specific  
code>.Equals(object);
```

を使用する。

1.5.8. 院内院外区分

■定義

処方箋が院内処方箋であるか院外処方箋であることを示す区分。

■現行対応項目:

- 院内院外区分 (ORDERCTL_19)

■インターフェース

bool IPrescription.IsOutOfHospital [get;] (メッセージ作成時実装不要)

院外処方箋かどうかを示す Bool 値を取得する。院内院外区分は、1.5.9 節の薬局情報としても表現され、メッセージ作成時には薬局情報が使用される。

bool IPrescription.IsInHospital [get;] (メッセージ作成時実装不要)

院内処方箋かどうかを示す Bool 値を取得する。院内院外区分は、1.5.9 節の薬局情報としても表現され、メッセージ作成時には薬局情報が使用される。

■HL7 マッピング(参考)

メッセージに含まれるすべての medicationSupplyRequest Supply の origin Participation に関連する CMET R_LocationLocatedEntity で表される薬局 Role の id 属性が、Null インスタンスかどうかで区別される。

```
XPath:OrderSetHeader/component/medicationAdministrationRequest/com  
ponent2/medicationAdministrationRequest/reason2/justifyingMedicati  
onSupplyRequest/origin/locatedEntity/id
```

1.5.9. 薬局情報

■定義

この処方箋の薬剤を供給する薬局を識別する ID。1.5.8 節の院内院外区分と関連し、院内処方箋の場合は、院内薬局の ID を指定する。院外処方箋の場合は null を指定する。

■現行対応項目:

- なし

■インターフェース

string IPrescription.Pharmacy.Id [get;] (HL7 必須属性)

薬局 ID(Extension)を取得する。ID(Extension)を持たない場合には null を返す。

string IPrescription.Pharmacy.RootUid [get;] (HL7 必須属性)

薬局 ID(RootUID)を取得する。ID(RootUID)を持たない場合には null を返す。

string IPrescription.Pharmacy.IdIssuingAuthorityName [get;]

薬局 ID の ID 発行機関名称を取得する。ID 発行機関名称を持たない場合には null を返す。

1.5.10. 処方箋テキスト

■定義

処方箋のテキスト表現。人が見て理解するために提供される。

■現行対応項目:

- なし

■インターフェース

string IPrescription.Text [get;]

処方箋のテキスト表現を取得する。値がない場合には null を返す。

1.5.11. 調剤指示コメント

■定義

処方箋全体の調剤(薬局向け)に対するフリーテキストによる指示コメント。

■ 現行対応項目:

- 指示コメント (指示種別が薬局) (ORDERSIJ_8)

■ インターフェース

string IPrescription.SupplyInstruction [get;]

処方箋全体の調剤に対する指示コメント。

1.5.12. 投薬・服用指示コメント

■ 定義

処方箋全体の投薬・服用(患者向け)に対するフリーテキストによる指示コメント。

■ 現行対応項目:

- 指示コメント (指示種別が患者) (ORDERSIJ_8)

■ インターフェース

string IPrescription.AdministrationInstruction [get;]

処方箋全体の投薬・服用に対する指示コメント。

1.5.13. 薬剤情報提供有無指示

■ 定義

薬剤情報(薬品名・効能)を患者に提供するかどうかを指定する指示。メッセージ中には指示有、指示無しの2種類の値をとるコード化値として表現される。

■ 現行対応項目:

- 薬剤情報提供の有無 (ORDERCTR_13)
- 薬剤情報提供料加算有無 (ORDERCTL_35)

■ インターフェース

bool IPrescription.ProvidesDrugInformation [get;]

薬品情報(薬品名・効能)を患者に提供するかどうかを示す Bool 値を取得する。

1.5.14. 一包化指示

■ 定義

薬を提供するときに一包化するかどうかを指定する指示。メッセージ中には指示有、指示無しの2種類の値をとるコード化値として表現される。

■現行対応項目:

- 一包化サイン (ORDERCTR_39)

■インターフェース

```
bool IPrescription.SuppliesAsSinglePack [get;]
```

薬を提供するときに一包化するかどうかを示す Bool 値を取得する。

1.5.15. 病名情報

■定義

処方オーダーに関係する病名に関する情報。ユヤマ向けメッセージに使用される。詳細は、〇〇〇節の病名情報情報参照。

■現行対応項目:

- なし

■インターフェース

```
int IPrescription.DiagnosisCount [get;]
```

処方箋に含まれる病名情報数を取得する。

```
IDiagnosis IPrescription.DiagnosisAt(int i)
```

処方箋に含まれる、i 番目の病名情報を、IDiagnosis インターフェースとして取得する。対応する病名情報が存在しない場合には null を返す。

1.5.16. 患者情報

■定義

処方箋の対象となる、患者情報。詳細は、〇〇〇節患者情報参照。

■現行対応項目:

- 〇〇〇節参照。

■インターフェース

IPatient IPrescription.Patient [get;] (HL7 必須関連)

処方箋の対象となる患者情報を、患者インターフェース IPatient として取得する。詳細は〇〇〇患者情報参照。

1.5.17. オーダー作成医師情報

■定義

処方箋の作成医師情報。詳細は、〇〇〇節オーダー作成医師情報参照。

■現行対応項目:

- 〇〇〇節参照。

■インターフェース

IPhysician IPrescription.Physician [get;] (HL7 必須関連)

処方箋作成医師情報を、医師インターフェース IPhysician として取得する。詳細は〇〇〇節医師情報参照。

1.5.18. 入力代行者情報

■定義

処方箋の入力代行者情報。詳細は、〇〇〇節入力代行者情報参照。

■現行対応項目:

- 〇〇〇節参照。

■インターフェース

IDataEnterer IPrescription.DataEnterer [get;]

処方箋の入力代行者情報を、入力者インターフェース IDataEnterer として取得する。詳細は〇〇〇節入力代行者情報参照。

1.5.19. 診察情報

■定義

処方箋オーダーに関連する診察情報。詳細は、〇〇〇節診察情報参照。

■現行対応項目:

- ○○○節参照。

■インターフェース

IEncounter IPrescription.Encounter [get;]

処方箋の診察情報を、入力者インターフェース **IEncounter** として取得する。詳細は○○○節診察情報参照。

1.5.20. 修正元オーダー識別情報

■定義

修正オーダーの場合に、修正元オーダーを一意に識別するためのオーダーID。新規オーダーの場合には、**null** を指定する。

■現行対応項目:

- オーダーNo (ORDERCTL_7、ORDERYAK_6、ORDERYOH_2、ORDERSIJ_2)

■インターフェース

string IPrescription.PriorOrderId [get;]

修正元オーダーID(Extension)を取得する。ID(Extension)を持たない場合には **null** を返す。PriorOrderId と PriorOrderRootUId の両方ともが **null** か、あるいは両方とも非 **null** 値でなければならない。

string IPrescription.PriorOrderRootUId [get;]

修正元オーダーID(RootUID)を取得する。ID(RootUID)を持たない場合には **null** を返す。。PriorOrderId と PriorOrderRootUId の両方ともが **null** か、あるいは両方とも非 **null** 値でなければならない。

string IPrescription.PriorOrderIdIssuingAuthorityName [get;]

修正元オーダーID の ID 発行機関名称を取得する。ID 発行機関名称を持たない場合には **null** を返す。

1.5.21. 処方箋 Rp 情報

■定義

処方箋に含まれるひとつの Rp の情報。詳細は、○○○節の処方箋 Rp 情報参照。

■現行対応項目:

- なし

■インターフェース

```
int IPrescription.Count [get;]
```

処方箋に含まれる Rp 数を取得する。

```
IPrescriptionItemGroup IPrescription.ItemGroupAt(int i)
```

処方箋に含まれる、i 番目の Rp 情報を、IPrescriptionItemGroup インターフェースとして取得する。対応する Rp が存在しない場合には null を返す。

1.5.22. 健康保険情報

■定義

処方箋に適用される健康保険情報。詳細は、〇〇〇節の健康保険情報参照。外来メッセージのみ。入院メッセージには使用しない。

■現行対応項目:

- なし

■インターフェース

```
int IPrescription.InsuranceCount [get;]
```

処方箋に適用された健康保険数を取得する。

```
IInsurance IPrescription.InsuranceAt(int i)
```

処方箋に適用された、i 番目の健康保険情報を、IInsurance インターフェースとして取得する。対応する健康保険が存在しない場合には null を返す。

1.6. 処方箋 Rp 情報

処方箋の 1Rp 情報を表す。現行システムの考え方では、処方箋のひとつの Rp には、複数の薬剤とその薬剤に共通する 1つの用法が含まれる。これは、薬剤の処方量が用法ではなく、薬剤の情報に含まれるため、ひとつの Rp 内で用法は共通となるからである。しかし、HL7 のモデルで表現すると、薬剤の投与量は薬剤ではなく用法として表現されるため、ひとつの Rp 内でも用法は薬剤毎に異なり、薬剤と用法は 1対1の関係となる。Rp はこの薬剤と用法、そして薬剤情報に関連する薬剤払い出し情報の組（ここでは処方項目と呼ぶ）のコレクションとして表現される。

1.6.1. Rp 識別情報

■定義

処方オーダー内の 1Rp を一意に識別するための ID。現行では、「剤 No」によって識別されるが、HL7 メッセージで表現する場合、SubstanceAdministration Act を一意に識別するための id が必要となる。

■現行対応項目:

- 剤 No (ORDERYAK_8, ORDERYOH_4, ORDERSIJ_4)

■インターフェース

```
int IPrescriptionItemGroup.GroupNumber [get;]
```

処方箋に含まれる Rp の Rp 番号を取得する。

```
string IPrescriptionItemGroup.Id [get;] (HL7 必須属性)
```

処方箋 Rp の ID(Extension)を取得する。ID(Extension)を持たない場合には null を返す。

```
string IPrescriptionItemGroup.RootUid [get;] (HL7 必須属性)
```

処方箋 Rp の ID(RootUID)を取得する。ID(RootUID)を持たない場合には null を返す。

```
string IPrescriptionItemGroup.IdIssuingAuthorityName [get;]
```

処方箋 Rp の ID の ID 発行機関名称を取得する。ID 発行機関名称を持たない場合には null を返す。

1.6.2. 処方箋 Rp テキスト

■定義

処方箋の 1Rp のテキスト表現。人が見て理解するために提供される。

■現行対応項目:

- なし

■インターフェース

```
string IPrescriptionItemGroup.Text [get;]
```

処方箋の 1Rp のテキスト表現を取得する。値がない場合には null を返す。

1.6.3. 容器数

■定義

処方箋 1Rp に必要な容器数。

■現行対応項目:

- 新規追加

■インターフェース

```
int IPrescriptionItemGroup.ContainerCount [get;]
```

処方箋 1Rp に必要な容器数を取得する。

1.6.4. 処方箋 Rp 内処方項目情報

■定義

処方箋 1Rp に含まれるひとつの処方項目情報。詳細は、〇〇〇節の処方箋 Rp 内項目情報参照。

■現行対応項目:

- なし

■インターフェース

int IPrescriptionItemGroup.Count [get;]

処方箋 1Rp に含まれる処方項目数を取得する。

IPrescriptionItem IPrescriptionItemGroup.ItemAt(int i)

処方箋 1Rp に含まれる、i 番目の処方項目情報を、IPrescriptionItem インターフェースとして取得する。対応する処方項目が存在しない場合には null を返す。

1.7. 処方箋 Rp 内処方項目情報

処方箋の 1Rp 内の項目を表す。現行システムの考え方では、処方箋のひとつの Rp には、複数の薬剤とその薬剤に共通する 1つの用法が含まれる。これは、薬剤の処方量が用法ではなく、薬剤の情報に含まれるため、ひとつの Rp 内で用法は共通となるからである。しかし、HL7 のモデルで表現すると、薬剤の投与量は薬剤ではなく用法として表現されるため、ひとつの Rp 内でも用法は薬剤毎に異なり、薬剤と用法は 1対1の関係となる。処方項目はこの薬剤と用法、そして薬剤情報に関連する薬剤払い出し情報の組として表現される。

1.7.1. 処方項目識別情報

■定義

処方オーダー内の 1Rp 内の 1処方項目を一意に識別するための ID。現行では、「剤内シーケンス」によって識別されるが、HL7 メッセージで表現する場合、SubstanceAdministration Act を一意に識別するための id が必要となる。

■現行対応項目:

- 剤内シーケンス (ORDERYAK_9, ORDERYOH_5, ORDERSIJ_5)

■インターフェース

int IPrescriptionItem.SequenceNumber [get;]

処方箋 Rp に含まれる処方項目の剤内シーケンス番号を取得する。

string IPrescriptionItem.Id [get;] (HL7 必須属性)

処方箋 Rp に含まれる処方項目の ID(Extension)を取得する。ID(Extension)を持たない場合には null を返す。

string IPrescriptionItem.RootUid [get;] (HL7 必須属性)

処方箋 Rp に含まれる処方項目の ID(RootUID)を取得する。ID(RootUID)を持たない場合には null を返す。

string IPrescriptionItem.IdIssuingAuthorityName [get;]

処方箋 Rp に含まれる処方項目の ID の ID 発行機関名称を取得する。ID 発行機関名称を持たない場合には null を返す。

1.7.2. 薬剤情報

■定義

処方項目に含まれる 1 薬剤の情報。詳細は、〇〇〇節薬剤情報参照。

■現行対応項目:

- 〇〇〇節参照。

■インターフェース

IMedicationDrug IPrescriptionItem.Drug [get;]

処方項目に含まれる 1 薬剤の情報を、IMedicationDrug インターフェースとして取得する。詳細は〇〇〇節薬剤情報参照。

1.7.3. 薬剤払い出し情報

■定義

処方項目に含まれる薬剤払い出し情報。詳細は、〇〇〇節薬剤払い出し情報参照。

■現行対応項目:

- 〇〇〇節参照。

■インターフェース

IMedicationSupply IPrescriptionItem.Supply [get;]

処方項目に含まれる薬剤の払い出し情報を、IMedicationSupply インターフェースとして取得する。詳細は〇〇〇節薬剤払い出し情報参照。

1.7.4. 用法情報

■定義

処方項目に含まれる用法情報。詳細は、〇〇〇節用法情報参照。

■現行対応項目:

- 〇〇〇節参照。

■インターフェース

IMedicationAdministration IPrescriptionItem.Administration [get;]